

平成30年度 TASC 助成研究 募集のお知らせ

次のいずれかのテーマについての

人文科学・社会科学

の研究に対し、助成を行います。

- ① 嗜好品、あるいは嗜好品に関連する産業や企業に関する歴史・文化等の研究
- ② 嗜好品の摂取・利用が、人間の心理・行動・価値観・欲求・健康観・幸福感、あるいは社会に与える影響の研究
- ③ 上記①,②以外の人文科学・社会科学の分野における嗜好品に関する研究

(注) 本助成における嗜好品とは、たばこ・酒・茶・コーヒーなどの「栄養摂取を目的とせず、香味や刺激などを得るための飲食物」を指します。

詳しい応募要領・お問い合わせ先や過去の採択テーマの一覧などは、TASCホームページの「研究助成」のコーナーをご覧ください。

募集の概要

- 助成対象者
日本国内の大学、研究機関、博物館等に所属する研究者(非常勤での在職者、大学院生も可)とします。
- 助成金額
1件につき原則として50万円、75万円または100万円とし、研究テーマ・研究方法等に応じて決定します。年間の助成総額の上限は原則として500万円です。
- 研究期間
平成30年4月1日から1年間
- 申請受付期間
平成29年10月2日(月)から平成29年12月4日(月)当日消印有効
- 審査決定
平成30年3月
- 助成金の交付
平成30年4月以降
- 募集要項、申請書
募集要項は公益財団法人 たばこ総合研究センター(TASC)ホームページの「研究助成」をご覧ください。
また、申請書は当該ホームページからダウンロードしてください。
申請は、郵送にてお願いします。電子メール、FAXでは受け付けません。

<参考>

平成29年度 採択テーマの一覧

酒とタバコからみた蝦夷地の内国化に関する研究
戦後日本のテレビCMにおける酒イメージの形成と推移に関する社会学的研究
現代の日本におけるラグジュアリー概念の規定-21世紀の「贅沢価値」の考察-
嗜好品の抑制が大学生の自己調整学習に与える影響
嗜好品の継続摂取が高齢者の心身の機能に与える影響に関する縦断的検討
持続可能な茶業をめざした地域資源マネジメント~大和茶を事例として
『家計調査』データによる嗜好品消費に関する実証分析
南コーカサス周辺におけるワイン文化の考古学的研究

公益財団法人 たばこ総合研究センター(TASC) <http://www.tasc.or.jp/>